

学校教育目標：「よく考え 笑顔で 元気な 大海っ子の育成」

令和5年度

大海小 学校だより

3月号

おおみ

令和6年2月28日

校長 香林 直晴

「飛翔」～数々の体験を自信にして～

2月16日（金）に「6年生を送る会」を行いました。6年生にこれまでの感謝の気持ちを伝えようと、各学年、それぞれに趣向を凝らした出しものを披露してくれました。6年生からも、下級生への感謝の思いを劇で表現してくれました。実行委員として活動した5年生も、この経験を通して、来年度は立派なリーダーに成長してくれるでしょう。大海小らしい温かな心のこもった6年生を送る会でした。参観していただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

さて、いよいよ3月、一年の締めくくりの時期を迎えました。3月15日には、16人の6年生に卒業証書を手渡します。この6年間で振り返ると、半分の3年間はコロナ禍での学校生活でした。また、卒業を間近に控えた今年1月には能登半島地震が起きました。本当に予測不能な6年間だったと思います。しかし、そのような状況の中でも最上級生としての自覚のもと、集団登校や児童会活動など、学校の様々な行事の中で、全校のリーダーとして頑張り、活躍してくれました。そして、4月からは中学校へ進学します。中学校には、いろいろな小学校からたくさん子どもたちが入学してきます。今までに経験したことのない大勢の中に入ることに、不安や戸惑いは当然あるでしょう。でもこれまでとは違う環境が人間を大きく成長させることも確かです。ぜひ、大海小で学んだことや数々の体験を自信にして、新しい環境に飛び込んでいってほしいと思います。そして、さらにたくましく成長した姿を見せてくれることを期待しています。

また、後に残る在校生たちもそれぞれに進級します。やはりこの1年間に数多くのことを経験してきました。1年生もすっかり学校生活に慣れ、あどけなさの中にも自信溢れる言動が数多く見られるようになりました。2年生から5年生も、各学年にふさわしい成長の姿を見せてくれ、たいへん頼もしく感じています。4月には新1年生が入学してきます。どのような姿を見せてくれるのか、今から楽しみにしています。



今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。これからも、より一層のお力添えを賜りますよう、よろしく願いいたします。

3月の生活目標・・・『一年間の生活をふり返ろう』

2月は、互いによさを見つける活動に取り組みました。「よさみつけ」の活動を行うことで、友だちの良いところを意識しながら生活する子どもたちが増えてきました。

3月は、これまでの取組をふり返り、一人ひとりが自分を見つめ直し、新しい学年に向けての目標をしっかりと持って欲しいと思います。そして、自分の課題を進んで改善しようと努力することができる大海っ子を目指してもらいたいと思います。

3月の学習目標・・・『「学び合いについての目標」を各クラスで決めよう』

3月は、『学び合い』について各学級で話し合い、クラス全員が意欲的に学習に参加できるように、特に頑張りたい目標を決めて取り組みます。「友だちの意見とつなげて」「友だちの意見と比べて」「友だちの考えをヒントに」等、いろいろな意見が出されることを期待しています。

